

生きている人たちの物語



現代に潜む様々な生きづらさを抱えた6人に焦点をあて、
インタビューをもとに演劇的に再構築し、発信するドキュメンタリー・シアター

作・演出: Ping Chong
企画・共作・共同演出: 阪本 洋三
プロデュース: 鈴木 京子

出演: 岩本 陽 / 大橋 ひろえ / Julia Olson / 成田 由利子 / 西村 大樹 / HARMY

上演時間 100分(予定) **字幕、手話、音声ガイド付き**

東京公演 2019年 1月18日[金]~20日[日]
東京芸術劇場 シアターイースト

大阪公演 2019年 1月26日[土]~27日[日]
ナレッジシアター (グランフロント大阪北館4階)

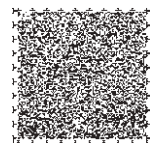
料金 (自由席・税込)
○一般 前売2,500円 当日3,000円
○学生 前売1,500円 当日2,000円
○高校生以下 前売・当日共500円

東京公演	18 金	19 土	20 日	大阪公演	26 土	27 日
午後2時	●	★	◎	午後2時	●	◎
午後7時	●	●	●	午後7時	●	●

※一部、鑑賞サポートのための優先席あり
※移動介助が必要な方の介助者は無料(要事前申込) ※未就学児入場不可

★ 演出家によるアフタートークあり
◎ アフターセッションあり ※詳細はホームページをご確認ください<要事前申込>

鑑賞サポート 日本語字幕 / 英語字幕 / 手話 / ヒアリンググループ / 音声ガイド / 車いす席
※詳細は裏面をご確認ください<要事前申込>



この音声コードをスマホアプリ Uni-Voice で読み取ると音声情報が確認できます。



主催 **日本財団 DIVERSITY IN THE ARTS**
共催 東京芸術劇場 (公益財団法人東京都歴史文化財団)
協力 株式会社 NHKグローバルメディアサービス
後援 厚生労働省 (申請中) / 豊島区

東京芸術劇場
Tokyo Metropolitan Theatre



「他者」の声に耳を傾け、社会の課題に挑む、ドキュメンタリー・シアター

ニューヨークを拠点に活躍する演出家ピン・チョンによるUndesirable Elementsシリーズの最新作。このシリーズはこれまで、難民や戦争孤児、社会的、人種的マイノリティなど多岐に渡るテーマを取り上げ、出演者へのインタビューをもとに演劇作品化されてきました。日本では1995年に『ガイジン〜もうひとつの東京物語』と題し、東京に住む8人の外国人で上演され、読売演劇賞作品賞を受賞。あれから24年、再びピン・チョンが演出家の阪本洋三とともに創作に取り組みます。今回は現代の日本社会でさまざまな「障害」や「生きづらさ」と向き合う人たちが体験を語ります。制度上の「障害」だけでなく、社会の中で見えていない、気づいていない、さまざまな「生きづらさ」を掘り上げ、観客に伝え、共に考えていく作品となります。公募で選ばれた6人からヒアリングした内容をもとに、実際に彼らが演じる「ドキュメンタリー・シアター」です。

CAST



いわもと よう
岩本 陽



おおはし ひろえ
大橋 ひろえ



ジュリア オルソン
Julia Olson



なりた ゆりこ
成田 由利子



にしむら たいき
西村 大樹



ハーミー
HARMY

STAFF

ピン チョン
作・演出 Ping Chong

演出家、振付家、映像アーティスト、
Ping Chong + Company創設者

演劇にメディアを取り入れたパイオニア的存在の国際的アーティスト。1972年以来、国内外で100を超える作品を制作する。アメリカ最高位の芸術賞・National Medal of Arts (国家芸術勲章)のほか、BESSIE賞 (ニューヨーク・ダンスパフォーマンス賞)、OBIE賞 (オフ・ブロードウェイ演劇賞)を受賞。



さかもと ひろみ
企画・共作・共同演出 阪本 洋三

舞台芸術プロデューサー、演出家、
近畿大学文芸学部芸術学科舞台芸術専攻教授

ニューヨークを拠点に異文化の共存・共生を目的とした国際的文化交流のNPOを立ち上げ、国際交流基金 Performing Arts JAPANやNHKのドキュメンタリー番組制作など文化事業の企画制作を手がけた。1992年のUndesirable Elementsのオリジナル・キャストとして参加、再演時には演出補佐を務めた。

プロデューサー:鈴木 京子

舞台監督:平井 徹 照明:榊 美香(アイズ) 音響:岸 智美

映像:高橋 啓祐

プロダクション・アシスタント:佐川 健之輔 手話通訳:橋本 一郎/田村 梢 大橋ひろえ・声担当:大窪 みこえ

音声ガイド:平塚 千穂子/田中 京子/田中 みゆき/林 建太/塚原 沙和

制作:Ping Chong + Company / 特定非営利活動法人 障がい者芸術支援センター/株式会社 リアライズ

広報:森 隆一郎(渚と/nagisato) 宣伝写真:富田 了平

鑑賞サポートの事前申込みについて

受付期間 11月12日(月)~1月11日(金)

①手話通訳 ②ヒアリンググループ ③英語字幕(端末貸出) ④音声ガイド(受信機貸出)
⑤補助犬同伴 ⑥車いす席 ⑦移動介助者の無料席をご希望の方は、電話、FAX、メール、郵送のいずれかで、公演事務局にチケットをお申込みください。お名前、連絡先、希望するサポート内容を確認し、入金方法などについてご案内します。チケットをお持ちの方は、サポートのみのお申込みもできます。

※貸出機器は数に限りがあります(先着順)

※公演事務局では鑑賞サポートに関するチケットのみ取り扱っています

チケット取扱

チケット発売日 11月10日(土)

◎チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード489-960) <音声自動応答>

セブンイレブン、サークルK、ぴあ各店舗でも直接販売

◎ローソンチケット 0570-084-003 (Lコード31571) <音声自動応答>

◎Confetti (カンフェティ) 0120-240-540 <平日午前10時~午後6時>

*通話料無料・オペレーター対応 <http://confetti-web.com/>

◎東京芸術劇場ボックスオフィス[東京公演のみ] 0570-010-296 (ナビダイヤル)

<休館日を除く午前10時~午後7時> <http://www.geigeki.jp/t/>

鑑賞サポート申込み
お問合せ

日本財団 DIVERSITY IN THE ARTS 『生きづらさを抱える人たちの物語』公演事務局 担当:田村(たむら)、原田(はらた)

TEL 03-5577-6627 (平日午前10時~午後5時) FAX 03-5577-6628 Eメール uej@dita-pa.jp URL ue-j.com

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-6 神保町サンビルディング4階 [休み]土日祝・12月22日~1月6日

TOKYO 東京芸術劇場 シアターイースト

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1 東京芸術劇場B1

TEL03-5391-2111(代)

JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線「池袋」駅西口より徒歩2分 ※地下通路2b出口と直結



OSAKA ナレッジシアター

〒530-0011 大阪府北区大深町3-1 グランフロント大阪 北館4F

JR「大阪」駅、大阪メトロ御堂筋線・阪急・阪神「梅田」駅、大阪メトロ四つ橋線「西梅田」駅、

大阪メトロ谷町線「東梅田」駅より徒歩5~10分

